

52P



Snapping

不良少年が幼馴染の清純な優等生
を絡手で抱き、ポルノを撮影

幼馴染との良好な関係から歪んだ愛情が生まれる
偏愛と狂愛に溺れていく二人
最後はどうなってしまうのか



恐ろしい…（描きながら思いました）

現実でこんな場面に出食わしたら、迷わず逃げるでしょう。
薬＋相手の合意なしのハメ撮り

愛とiiつつも、身震いがします…
早く逃げて…通報もしないと…

ヒロインもごく普通の女の子でも無いような

フィクションだからこそ…
病的な愛情を思い切り描けるんだと思います。

ネームも長くなりすぎて疲れました。
短編を一本描いて休もうかな！
病的な作品はウケがいいみたいなので、一度やってみたくなり
こんなストーリーに仕上がりました。なぜか50ページにもなって…
でもハメ撮りの部分はあまり多くなかったな
次回から題材選びに気をつけます。

もし作品を気に入っていただけたら、こちらも嬉しいです！
それではまた！

作品をご購入&お楽しみいただき有難うございました！

本編は実在する人物とは一切関係はありません。
本編に含まれる過激な違法行為はストーリー設定であり、
全てフィクションです。

Snapping

不良少年が
幼馴染の清純な優等生を
薬で犯しながらハメ撮り

幼馴染との良好な関係から
歪んだ愛情が生まれる。
偏愛と狂愛に溺れていく二人。

ジャンル：
薬漬け
ハメ撮り
陥没乳首
乳首開発
中出し

特に深いストーリー展開のあるエロ漫画ではありません。



畠山 芽衣

11月12日生まれ/A型
優等生。
真面目で責任感が強い。

毎週金曜に楓と一緒に勉強している。

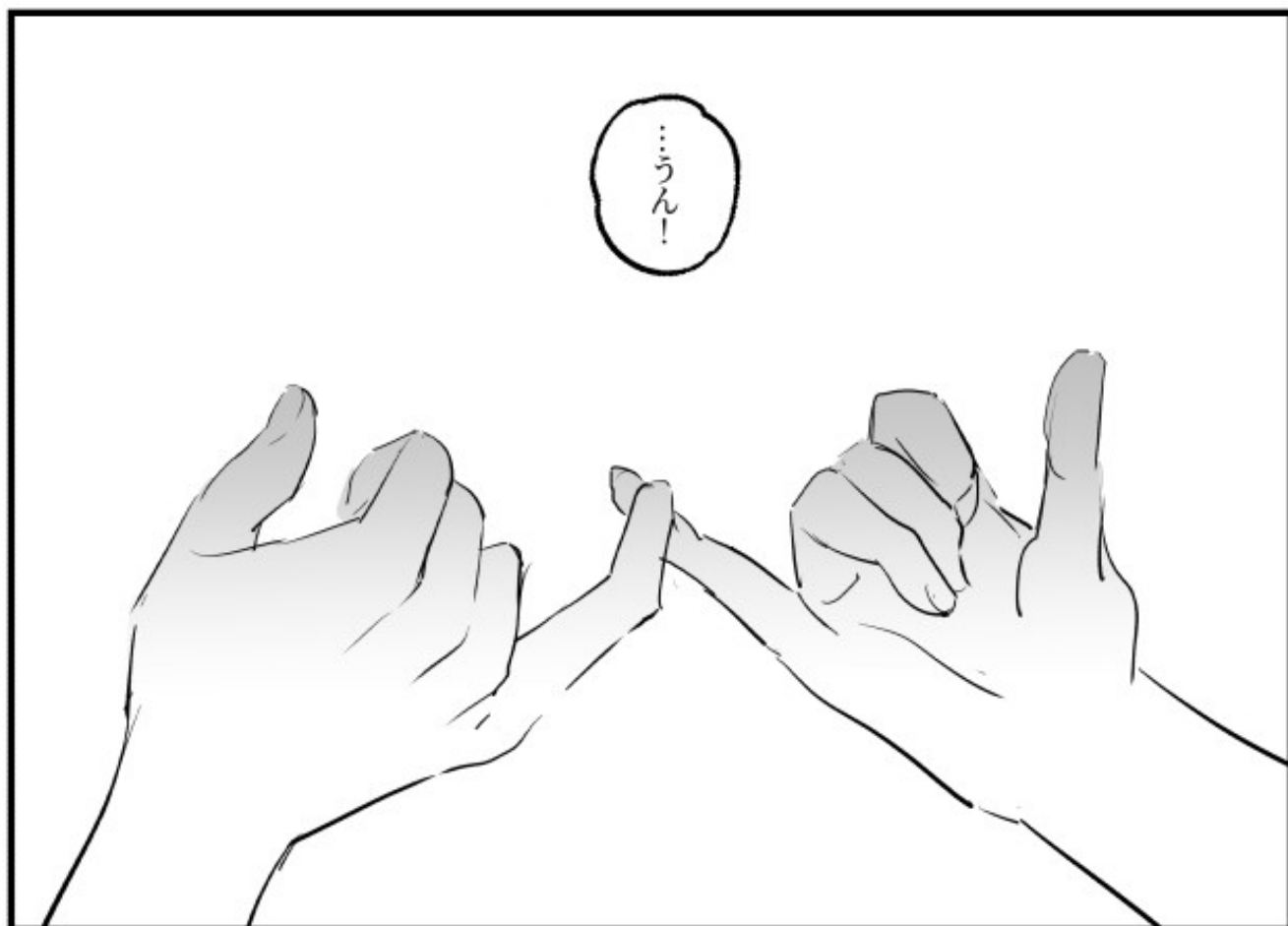


佐藤 楓

3月20日生まれ/B型
女遊びが激しいが、
誰一人として本音で向き合う気がなく、
軽いノリのヘラヘラした男の子。
ただ、怒ると人格が変わる。



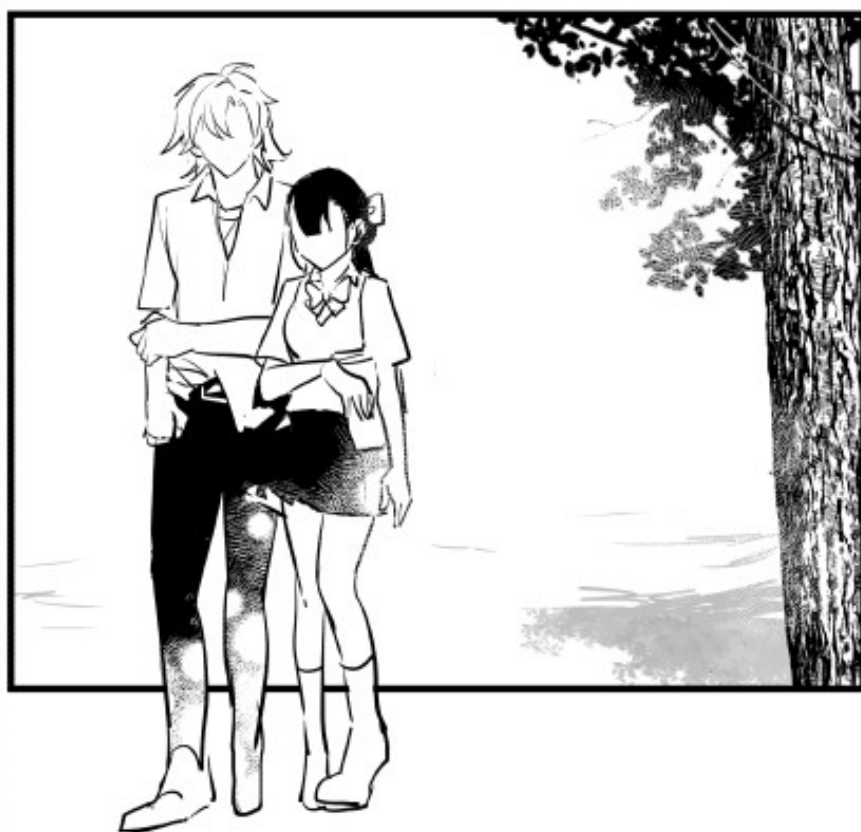




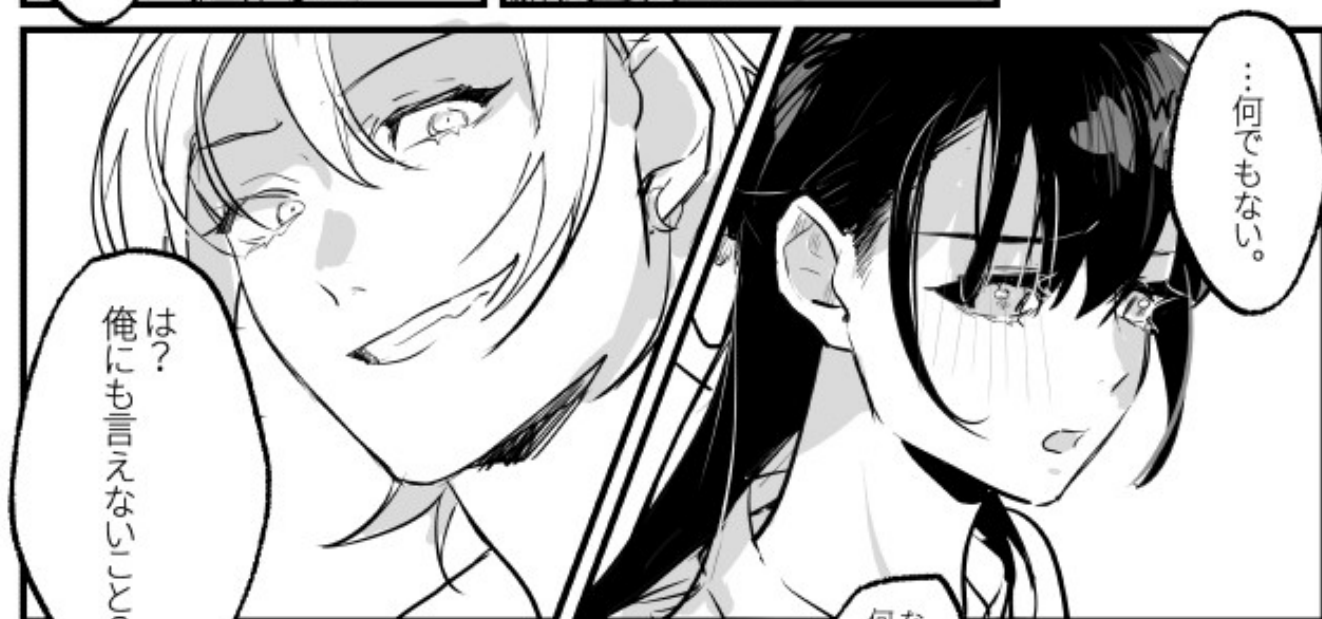






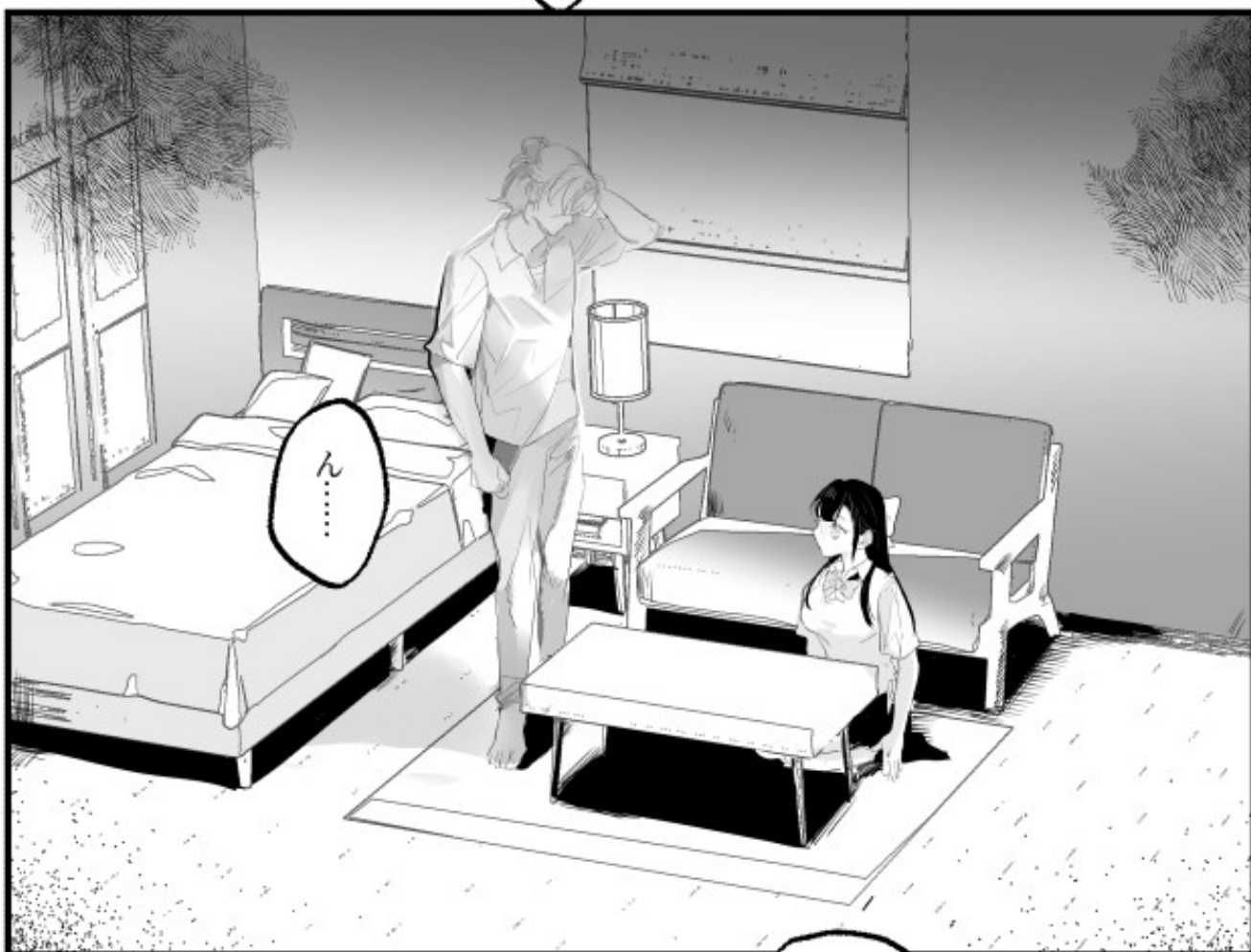
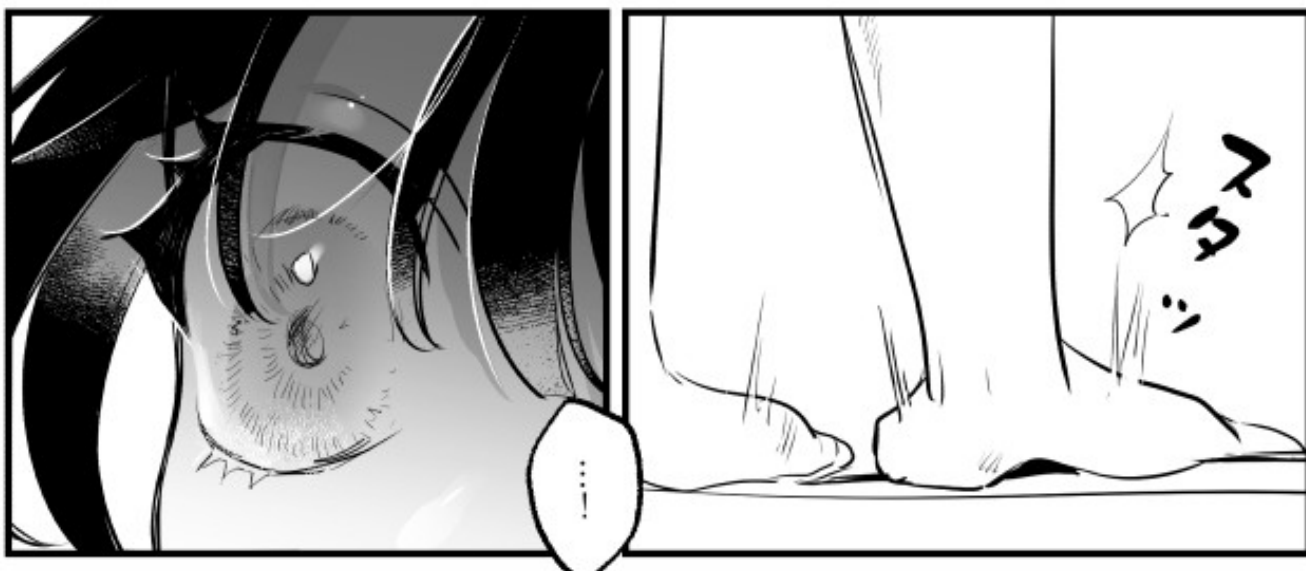














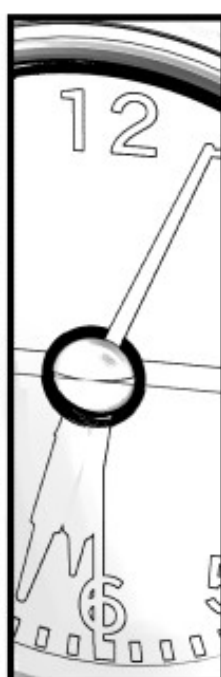
怒ったのかな...

ドキッ



私が他の人を好きになれば
良いんだよね







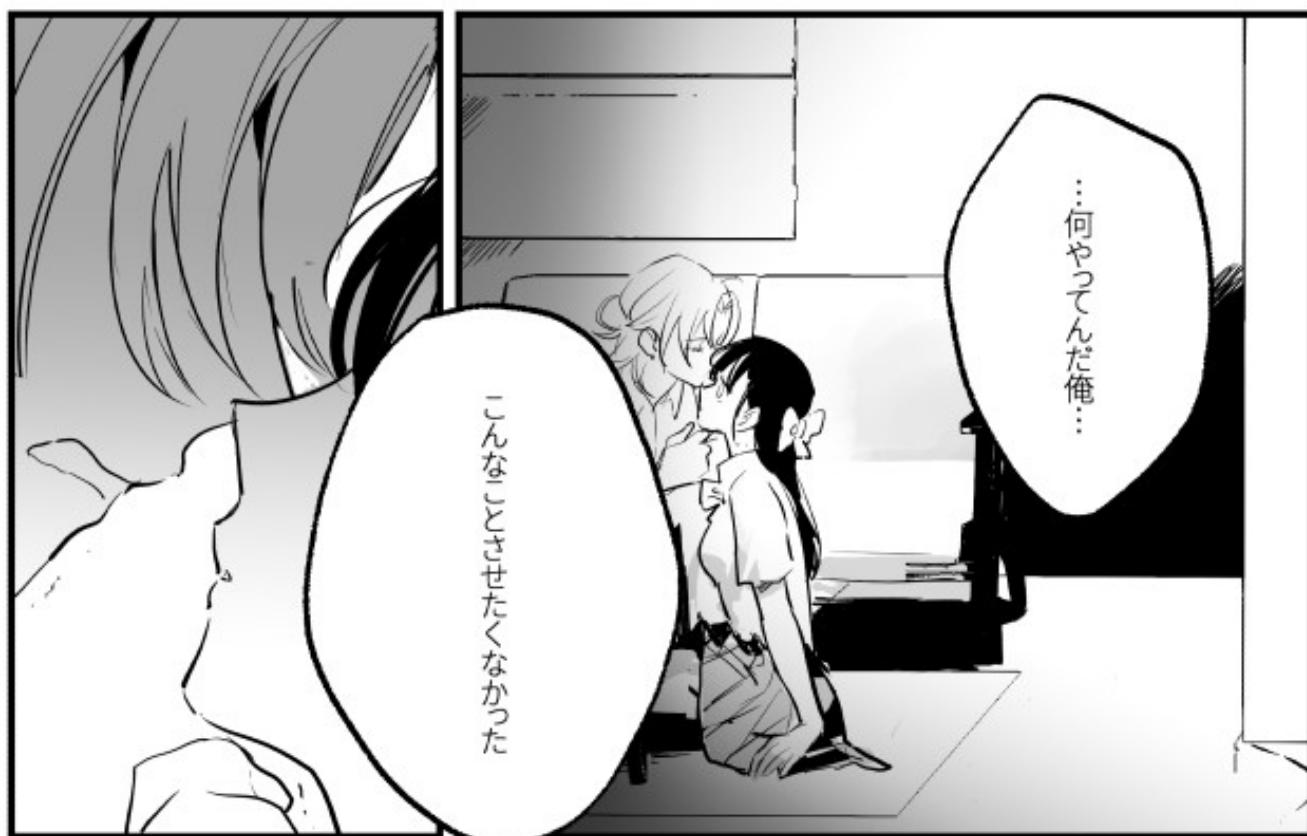
芽衣…

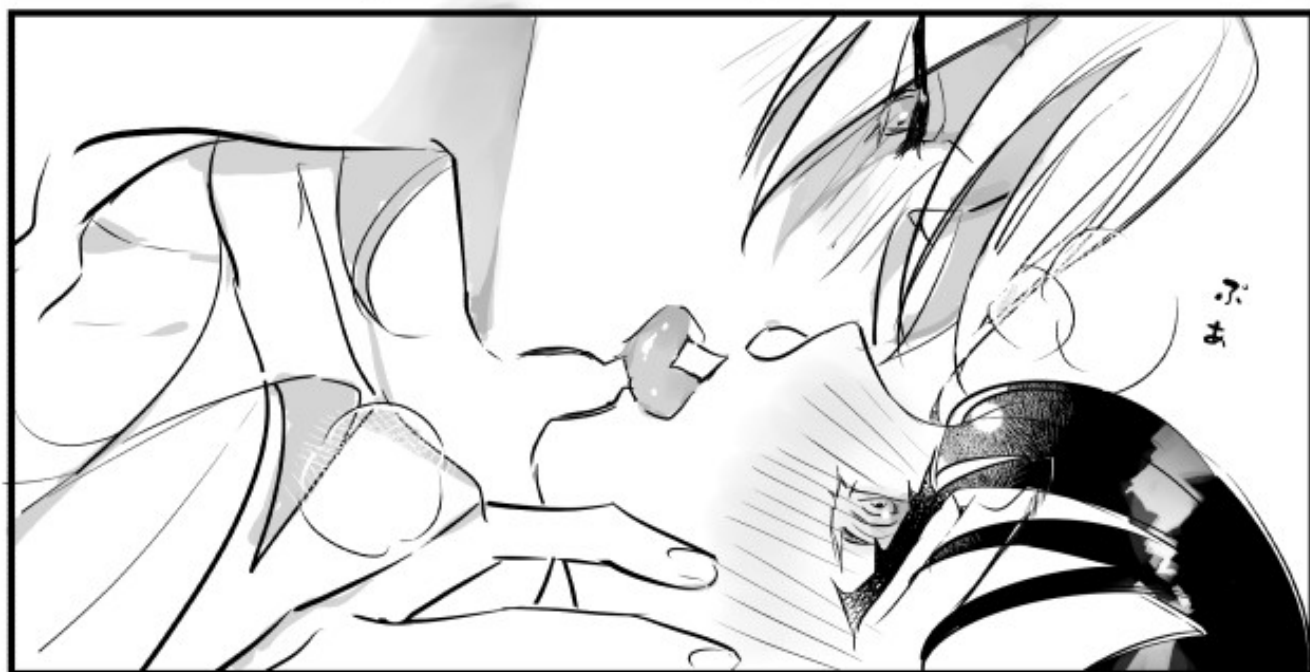
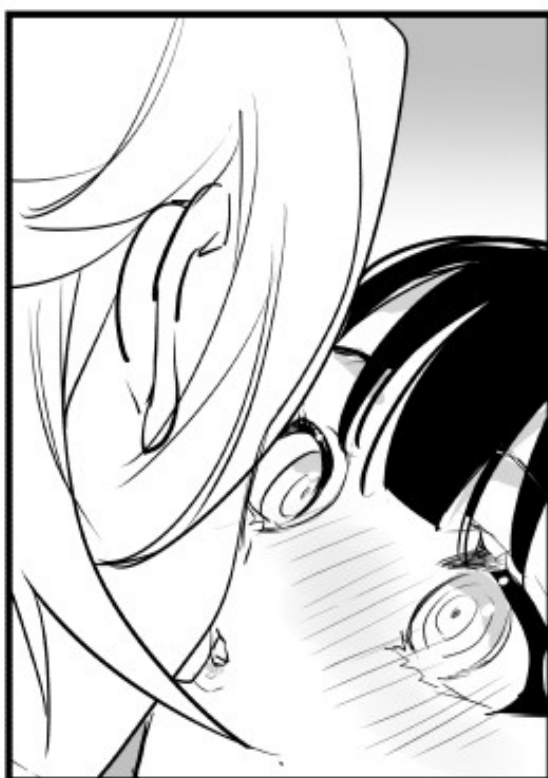
他の男に気を取られんなよ…

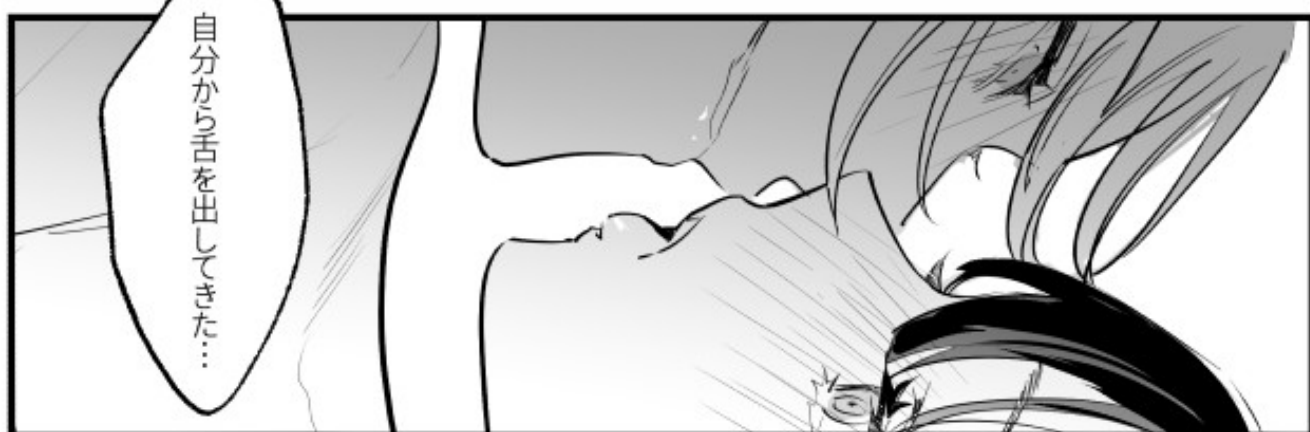
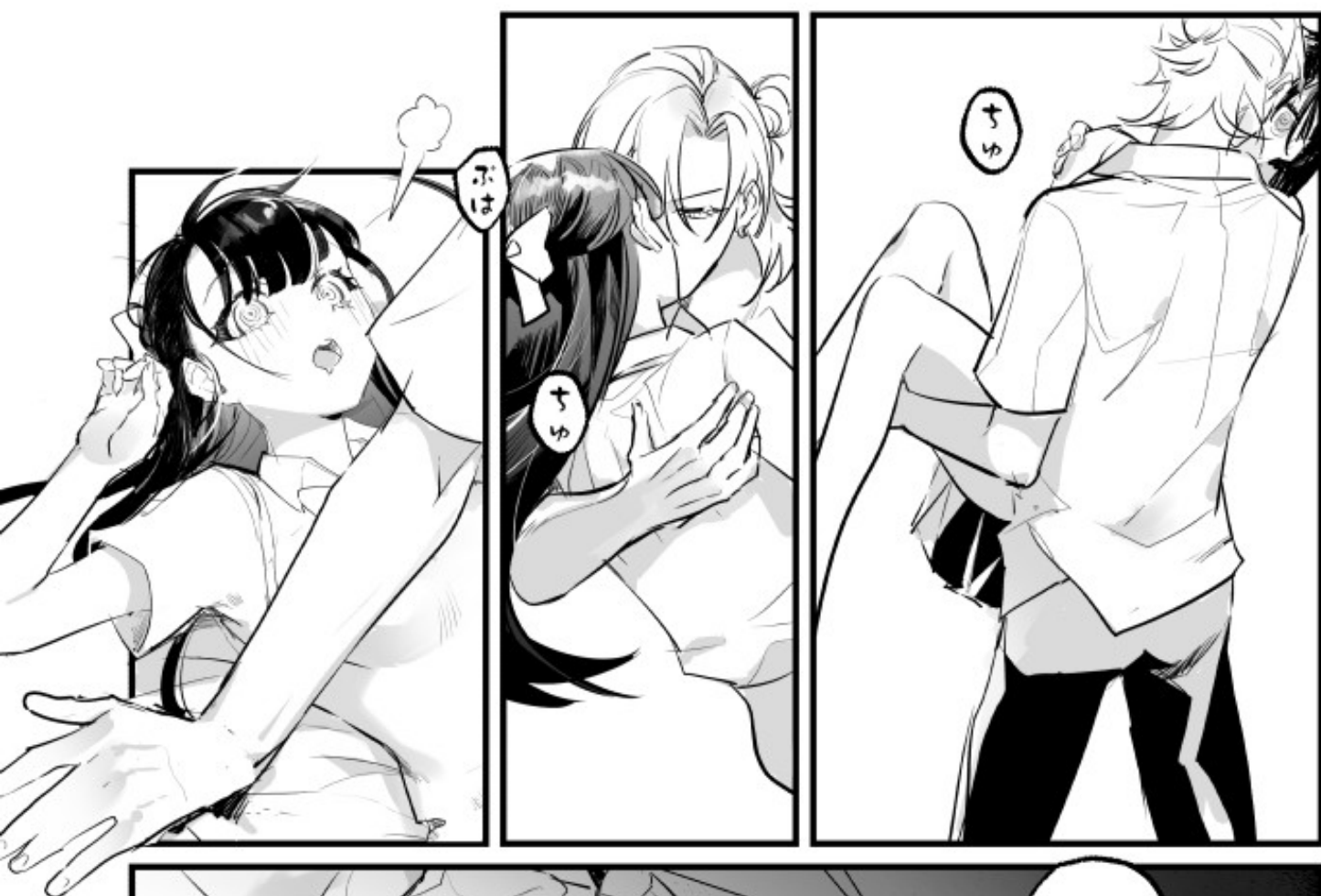
言ってたよな…

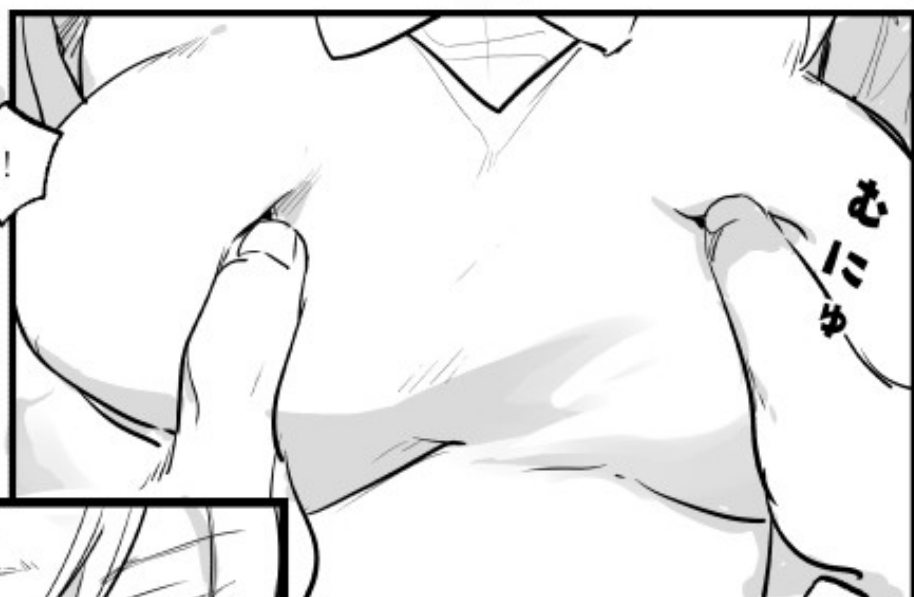
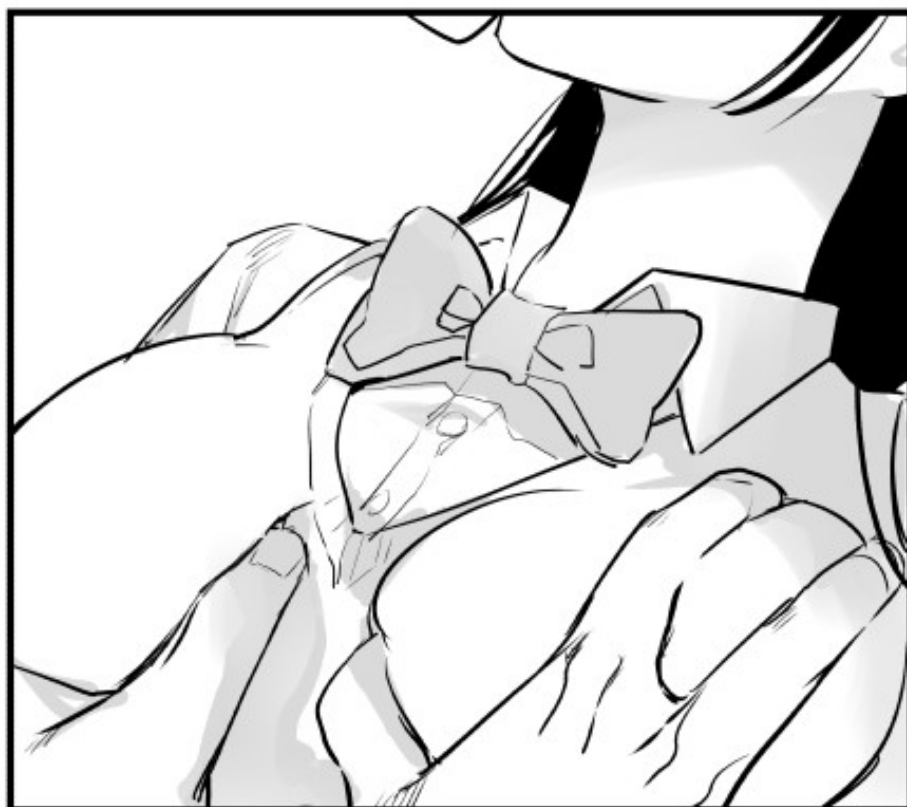
楓が一番好き
だからずっと側にいたいよ

逃げて良い訳ないだろ…









こんな無防備なお前

はあ...



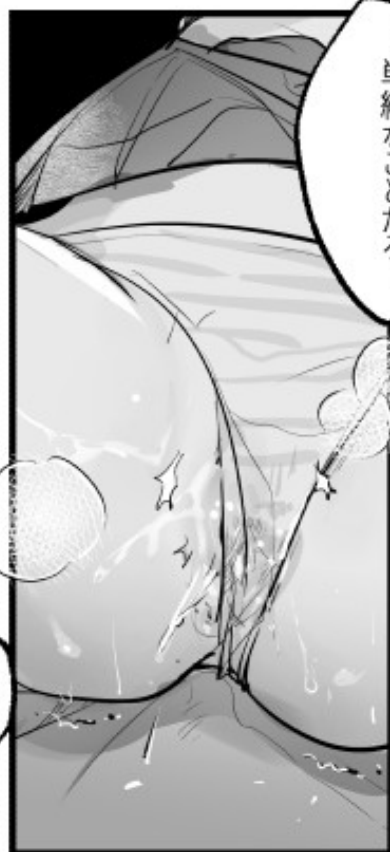
ずっと前からこうだった

関係を壊したくなかったから
ずっと我慢してたんだ

お前が他のやつを好きになるなら

もう我慢しない







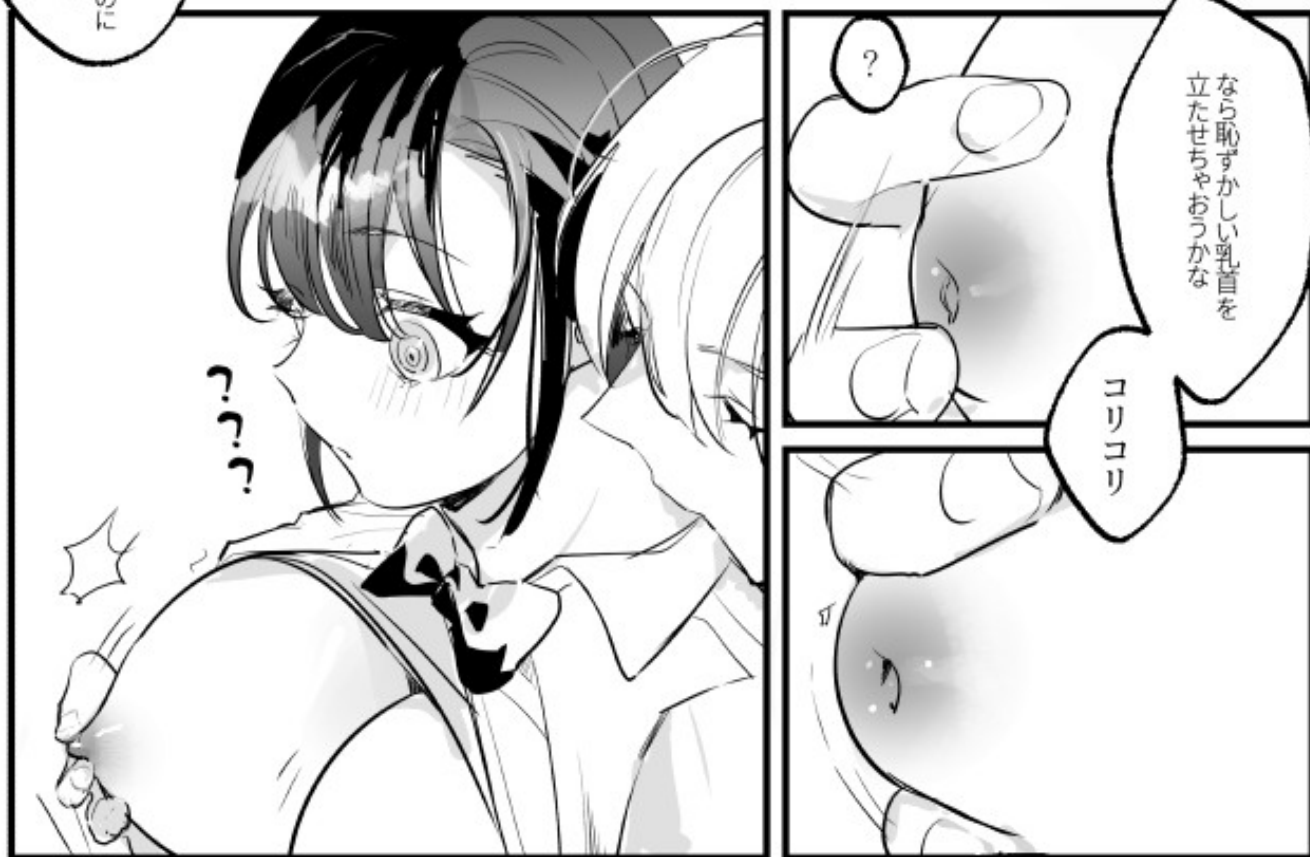
よし、
また振り出しから

俺らのヒロイン芽衣ちゃん
カメラに目を向けてね

ずっとしたかった
こんなことになるなんて

うわあ柔らかか～
綿みたいだ

中はぐっしょりしてるのかな？



ん……？

え……？

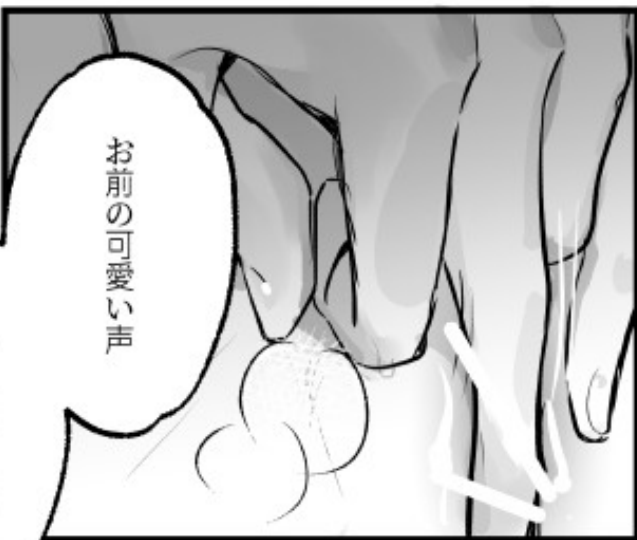
反応してる
よしよし

あ……！

ここからが本番ね

良い子だ
立ってきたる

はあ……



お前の可愛い声



もっと聞きたいな



くちゅ♡



上の口から出る声も
下から溢れ出る声も

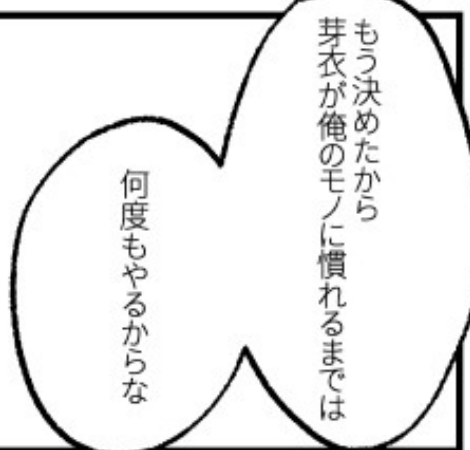


全部可愛い

ま…待って



嫌だね
芽衣には慣れてもらわないと



もう決めたから
芽衣が俺のモノに慣れるまでは

何度もやるからな

心配するな
芽衣も好きになる

ここも試してみよっか

指を入れながら
クリもほぐしてあげる

あっ……!

ほら
好きだろ!

はー♡

あっ♡



おっと
愛液がスマホにかかりそう

まー、

指より
もっと良いモノ出そうか

もっ

全部撮っておこう
ここから出てきたんだ
ぶるぶるしてすげーエロい

これは好きかな？

好き…
楓…

「のんちゃん」

あっ…

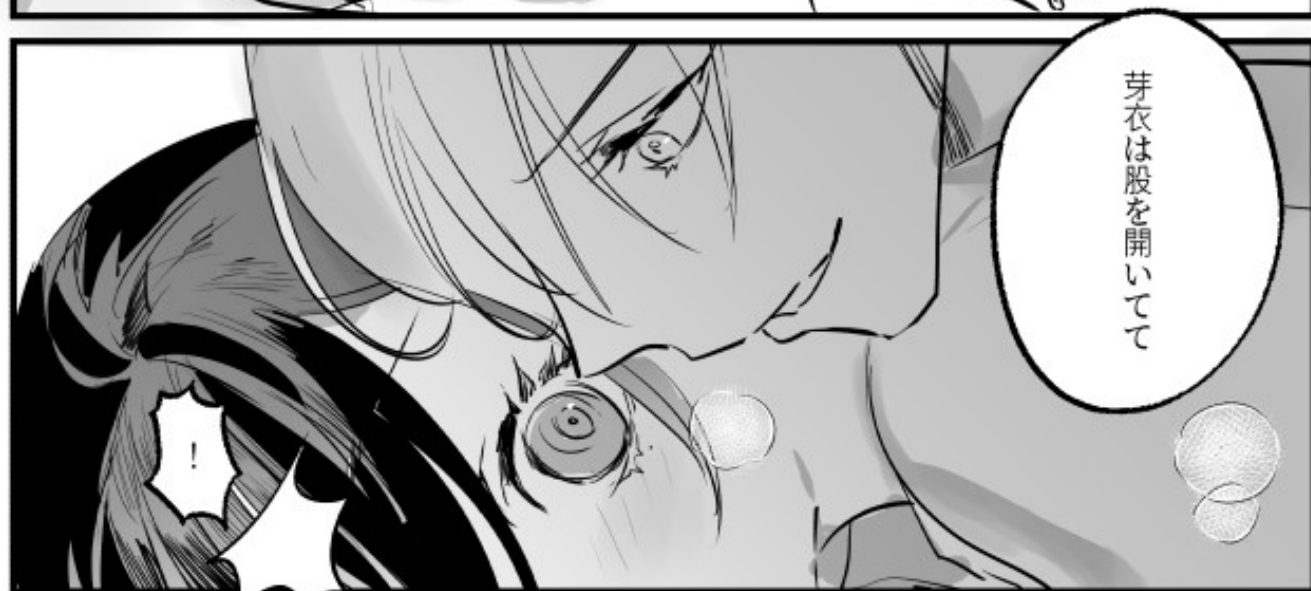










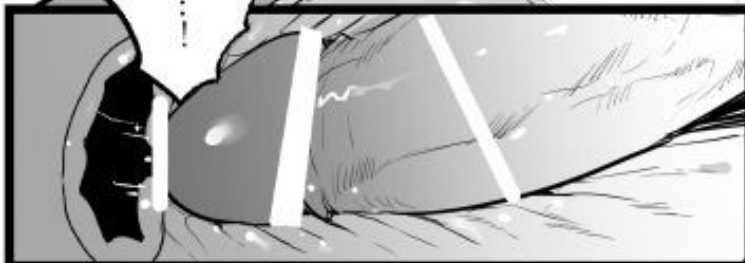




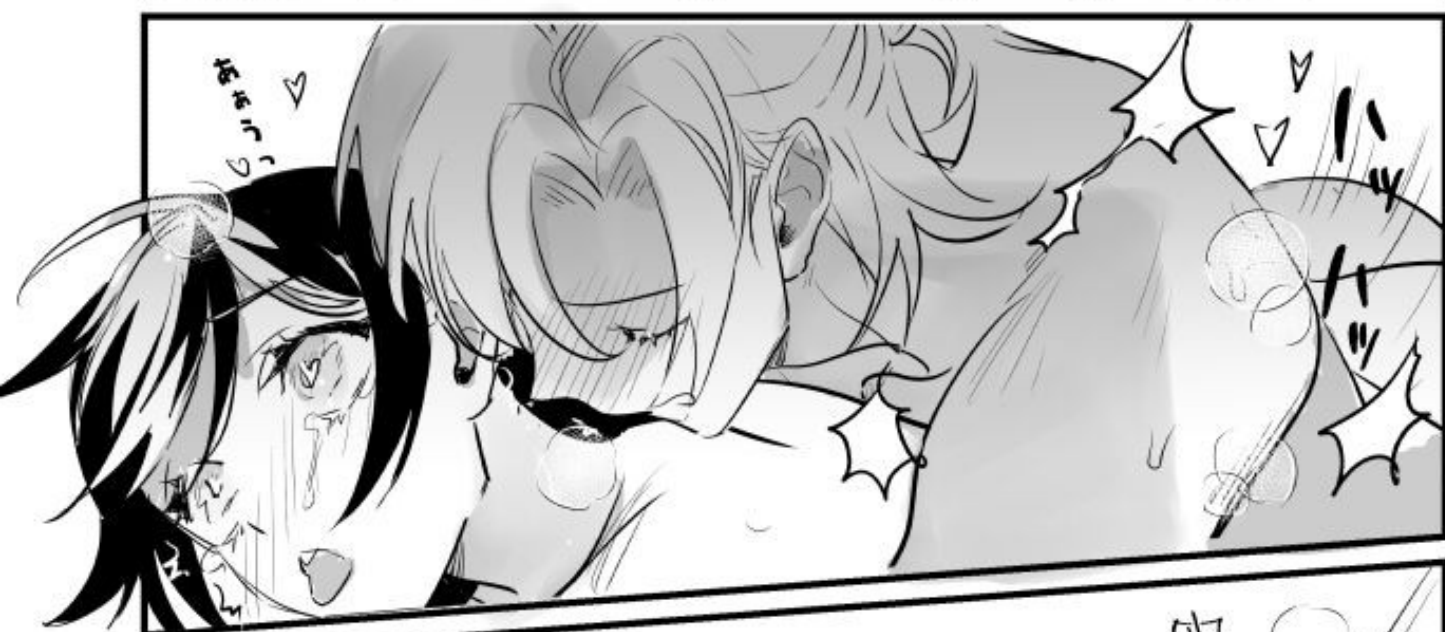
ほら
芽衣がまたうつた



俺も一緒にイかせて



忘れるなよ



芽衣

はあ

芽衣

うっ……!

好きだ

お前が好き

これから





こうして
何度も

体を重ね続けた

ああ…
赤くなって
可哀想だ

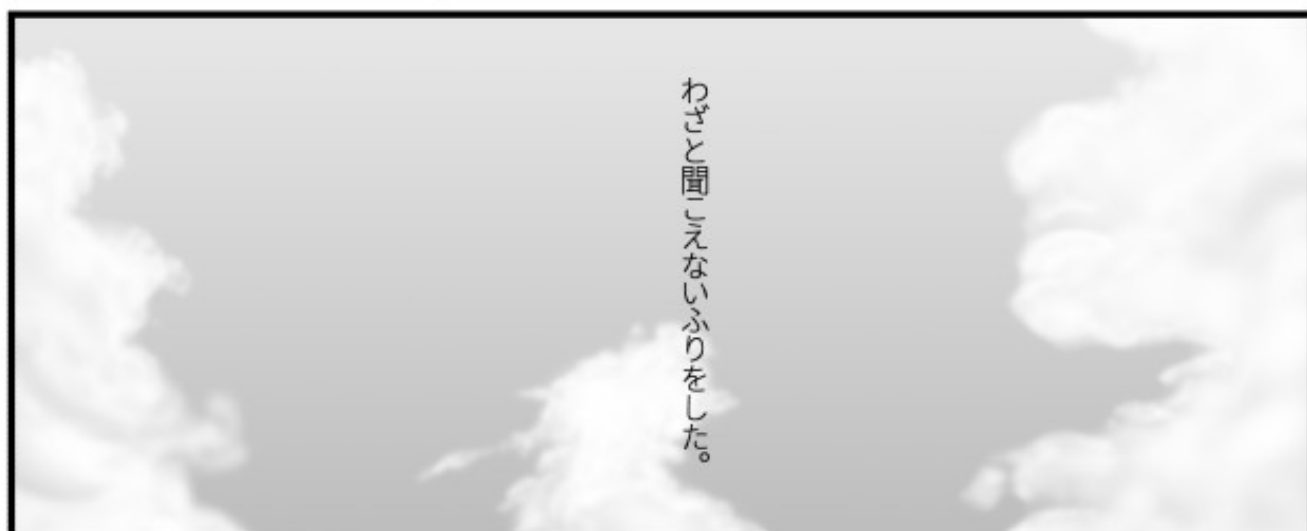
股を開いては挿入し続けた













焦ってる姿も
可愛すぎる



余裕がなくて
可笑しくなりそうな彼も



好き…

……私の楓。